

企画展関連シンポジウム「上田式豆播器にみる民俗資料収集の意義と課題」

# 民俗資料収集の課題と提案

1. 経過説明
2. 民俗資料収集の課題
3. 海外事例（韓国とフランス）
4. 提案
  - 1) 資料の価値付け
  - 2) 学芸員等による処分
  - 3) 活用と譲渡
  - 4) 地域での分担収蔵

投影資料 8.8 MB のQRcode



# 1. 経過説明

## 1) 自己紹介

名前：宇仁義和　　うに・よしかず

出身：京都市

仕事：東京農業大学生物産業学部 学術情報課程（学芸員養成課程） 教授

前職：斜里町役場

1992–1995 総務部企画課企画係兼広報広聴係

1995–2003 斜里町立知床博物館学芸員

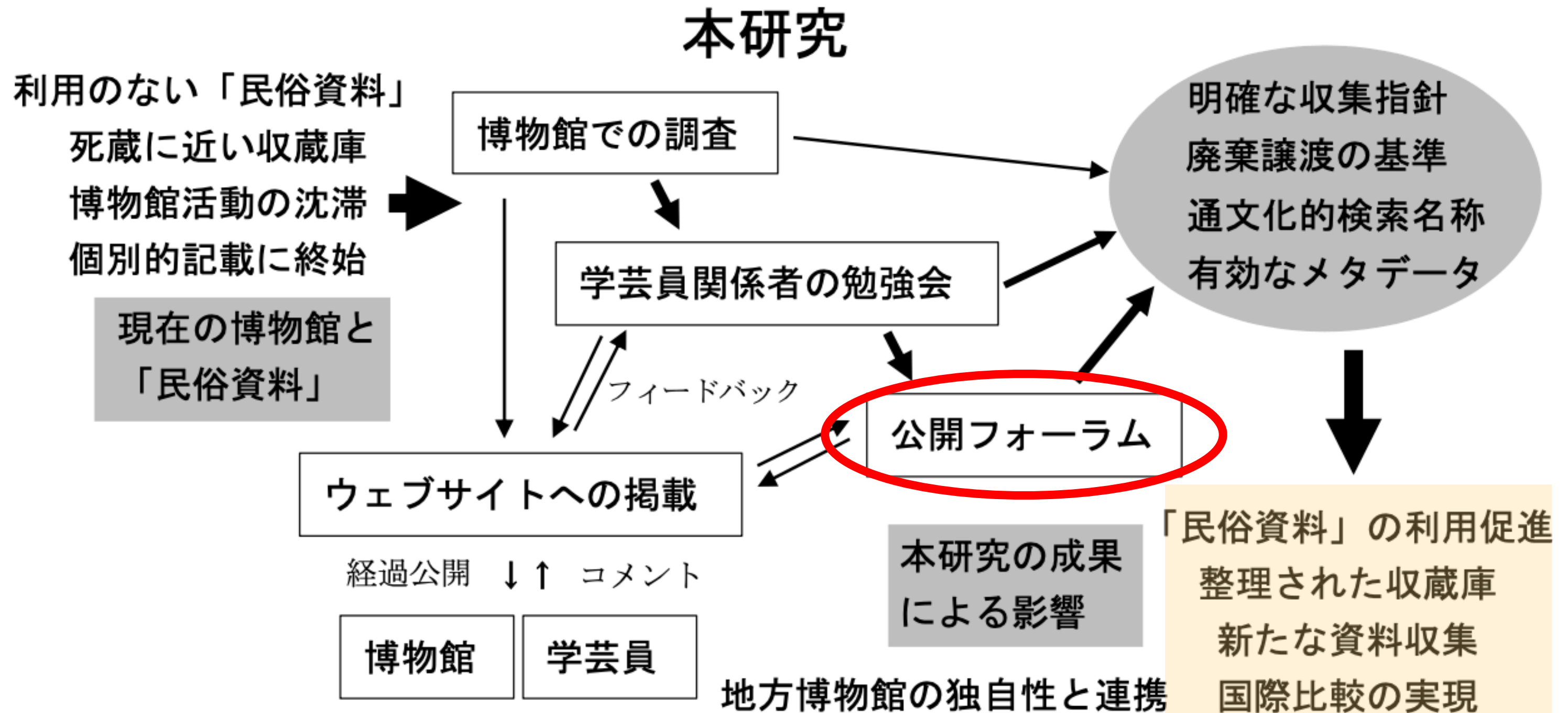
2003 保健福祉部保健課高齢者福祉係

**2023年度から持田学芸員とともに民俗資料保存活用研究会を立ち上げ共同研究**

## 2) 本発表は民俗資料に関する科研費研究の一部

3

科研費基盤研究C（課題番号：23K00959）「民俗資料」の収集保存基準と検索名称の開発:工場部品から日記まで



中身に入る前に  
典型的な郷土資料館をおさらい  
廃校を利用した清里町郷土資料館

## 2. 民俗資料収集の課題

### 1) 民俗資料の現在

#### 1 収集から収蔵へ

使用者や所有者から収集する段階から  
博物館や資料館に収蔵されている状況

#### 2 身動きが取れない担当者

前任者が収集した雑多未整理の大量の資料を前に  
担当者が途方に暮れている状態

## 2. 民俗資料収集の課題

### 2) 民俗資料の特徴と課題

- 1 立体大型、不定形
- 2 量産品と価値不明
- 3 来歴や経験からの資料価値
- 4 名称の揺らぎ
- 5 未審査未選定
- 6 連携と分担の不足
- 7 活用の議論不足
- 8 未検討の廃棄や処分

# 各地の博物館が同じ資料を複数所蔵する意味はあるか





# 民俗資料の活用＝動態保存？ 7 活用の議論不足

廃校収蔵施設に蓄音機やステレオなどの登録資料を動態利用した喫茶室をオープン。蓄音機はニスの塗り直し、ピックアップの後付け保修あり→

## 論点

- 1) 受け入れ時の状態を保持せず現在の薬剤塗布や他機種 of 部品流用は許されるか
- 2) 活用は「聴く」という体験を継承＝資料の機能や役割の保存と言えるか
- 3) 現状の保存は形態の保存に過ぎないのではないか

類似行為：カメラ撮影、もちつき



斜里町立知床博物館農業資料等収蔵施設

# イコム職業倫理規定(2004)は処分を条件付で記載

8 未検討の廃棄や処分

## 収蔵品の除去

2.13 博物館の収蔵品からの除去博物館の収蔵品から資料もしくは標本を除去することは、その資料の意義、性格（更新できる場合もできない場合も）、法的な位置、およびそのような行為から生じ得る公衆の信頼の損失を十分理解した上でのみ行われるべきである。



計画的な交換や廃棄は検討価値あり



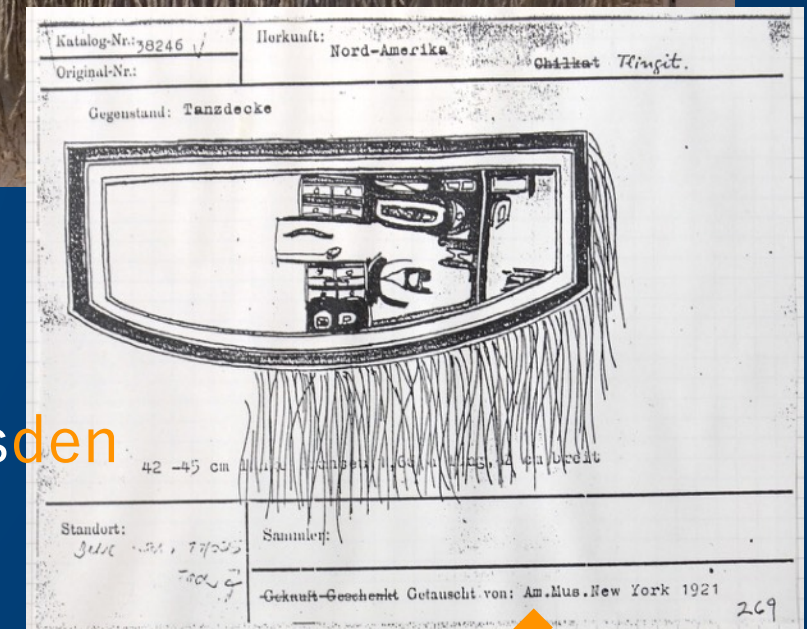
Am. Mus. New York



Museum für Völkerkunde Dresden



北海道立北方民族博物館



Getauscht von: Am. Mus. New York 1921

道内の民俗資料の多く<sup>11</sup>  
は民具ではなく量産品

シン量産品

型番付き大量生産品

量産品スペクトラム

準民具

流通民具

未選定

選定

選定

多生産量

多

1

iPhone  
新聞

雑誌

肌着

家電  
製品

カメラ

ミシン

行李

鍬

除草機

集乳缶

プラウ

バチバチ

馬そり

たこ足

火鉢

唐箕

たんす

工場部品

民具

無名絵画

写真

日記

アパレル製品

高級時計

美術資料

モナリザ

著名絵画

### 3) 資料種別による分担収蔵の実例もある

5 未審査未選定 12  
6 連携と分担の不足

受入登録手続  
の再検討、  
それに必要な  
近隣館との  
役割分担、  
活用も明記

諏訪市博物館

#### 諏訪市博物館 資料の収集・収蔵・活用方針

##### <考え方>

現在の人々の暮らしは歴史のうえに成り立ち未来へつながるが、流通や情報のグローバル化で地域固有のものが失われつつある。地域のアイデンティティともいえる歴史を、現在、そして未来へと伝えていくためには、遺された地域資料を適切に保存・活用することが不可欠である。

諏訪の歴史的な特性を踏まえると、必然的に諏訪信仰に帰結する。その例は、生き神として崇められた大祝、そこから発生した武士諏訪氏や家臣、本拠とした城や城館、城下町、神仏習合、御渡り、式年造営、諏訪社と結びつきが深い神社仏閣や村々での営み、神車の舞台となった自然環境

##### ■民俗

##### ① 収集方針

基本的には近代以降の主に生業に使用する民具は受け入れない（※諏訪地域固有の特徴を持つものは除く）。価値不明のものは専門家の意見を仰ぐ。また、近隣の市町村に確認し同種の収蔵品がある場合は受け入れない。

江戸時代の民具は資料の伝来背景等を考慮し受け入れを検討

##### ② 資料の保管基準

- ・収蔵資料の保管先は原則第一収蔵庫。可能な限り資料群ごとにまとめて保管する。
- ・時代、形式など重複あるもの、全国的に流通した画一的なもの（戦後の大量生産品など）は出来るだけ活用し、寄贈者不明の部品等で活用出来ないものは廃棄処分を検討する。

## 4) 量産品は対象外の民俗系博物館も存在する

13



博物館：民俗資料は積極的に収集していない。学芸員は民俗芸能が専門。  
民俗資料：生涯学習スポーツ課文化財が担当→資料館や廃校で保存  
(飯田市美術博物館)



飯田市美術博物館

以上2点の事例は知られていない  
郷土館系は情報流通が少ない



全国的な情報流通網が欲しい

## 2. 海外事例

海外の民俗資料はどうなっているのか  
韓国とフランスの事例を1つずつ紹介

韓国近現代史博物館

大韓民国北部 京畿道坡州 [ぱじゅ] 市 私立

ドフィノワ博物館

フランス南東部イゼール県グルノーブル市 県立

# 韓国近現代史博物館

大韓民国北部 京畿道坡州 [ぱじゅ] 市 私立

## 3. 海外事例



最密充填の展示



資料は全部見せる必要は無い

# 韓国近現代史博物館

大韓民国北部 京畿道坡州 [ぱじゅ] 市 私立

## 3. 海外事例



展示室が収蔵庫



混沌の楽しさ

他の写真も投影します

# ドフィノワ博物館

フランス南東部イゼール県グルノーブル市 県立

## 3. 海外事例

17



資料は厳選スッキリ見せる



写真と図版で物語る

# ドフィノワ博物館

フランス南東部イゼール県グルノーブル市 県立

## 3. 海外事例



収蔵庫は我々と同じ



収蔵庫には望まない資料も

他の写真も投影します

## 4. 提案

- 1) 資料の価値付け
- 2) 学芸員等による処分
- 3) 活用と譲渡
- 4) 地域での分担収蔵

# 1) 資料の価値付け

1990年代まで：資料は等しくかけがいのない存在、その時の判断で価値付けなど不可能、だから区別せず、すべて保存せよ。→価値付けはタブー。

しかしそれは理想論であり、無限大かつ恒久的な予算と人員、収蔵庫が必要。

資料価値の計測＝数値化は必要。ただし異なる要素の合計点で判断するのは避けたい。それぞれの価値と総体としての価値は信任者が個別判断すべき。

# 1) 資料の価値付け 指標の提案

- ①唯一性
- ②道具として完全性
- ③博物館との整合性
- ④学術的重要性
- ⑤資料そのものの来歴や使用歴
- ⑥地域の伝承や言い伝えとなどの地域情報での出現
- ⑦集客性や観光目標

宇仁義和・本間浩一・持田誠・石井淳平. 2025. 民俗資料の収集と廃棄の基準を議論するための事例紹介. 博物館学雑誌, 50(2): 69–88.

# 1) 資料の価値付け

資料価値の計測＝数値化は必要。ただし異なる要素の合計点で判断するのは避けたい。それぞれの価値と総体としての価値は信任者が個別判断すべき。たとえば

破損の激しい時計があったとする。広島の実家にあったもので針は8時15分を指して止まっている、という来歴があれば保存、少なくとも調査の対象となる。しかし、原爆にまったく無知であったなら廃棄してしまうかも知れない。

## 2) 学芸員等による処分

### 処分

#### ④ 『法』

㊦ 具体的場合について，公権力を行使する行為

㊧ 私法上の処分行為に同じ。→財産の現状を変更する行為ならびに売買などのように財産権の変動を生じさせる法律行為

(スーパー大辞林を改変)

「等」には館長や教育長などの上役、博物館協議会や文化財保護委員などの各種委員会、有識者、学識経験者など

## 2) 学芸員等による処分 現状

学芸員

資料は等しく貴重

文化行政に財政支出を

文化財保護は国の責務

対立  
対決



行政

資料を選別せよ

もう予算は無い

国は活用と言っている

学芸員は理想を述べ

行政は現実を突きつける

結果は決定権がある行政が決める

個別資料の処分が機械的に行われる可能性

## 2) 学芸員等による処分 今後

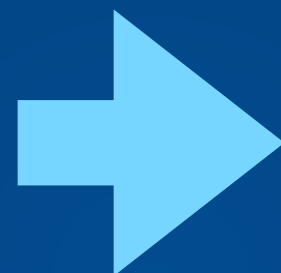
学芸員等

資料を処分

文化行政の将来を予測

文化財保護は我々の責務

学芸  
主導



行政

保存と活用を受け入れ

将来予測での予算付け

行政としての支援

博物館と収蔵施設の現実を知る学芸員が処分

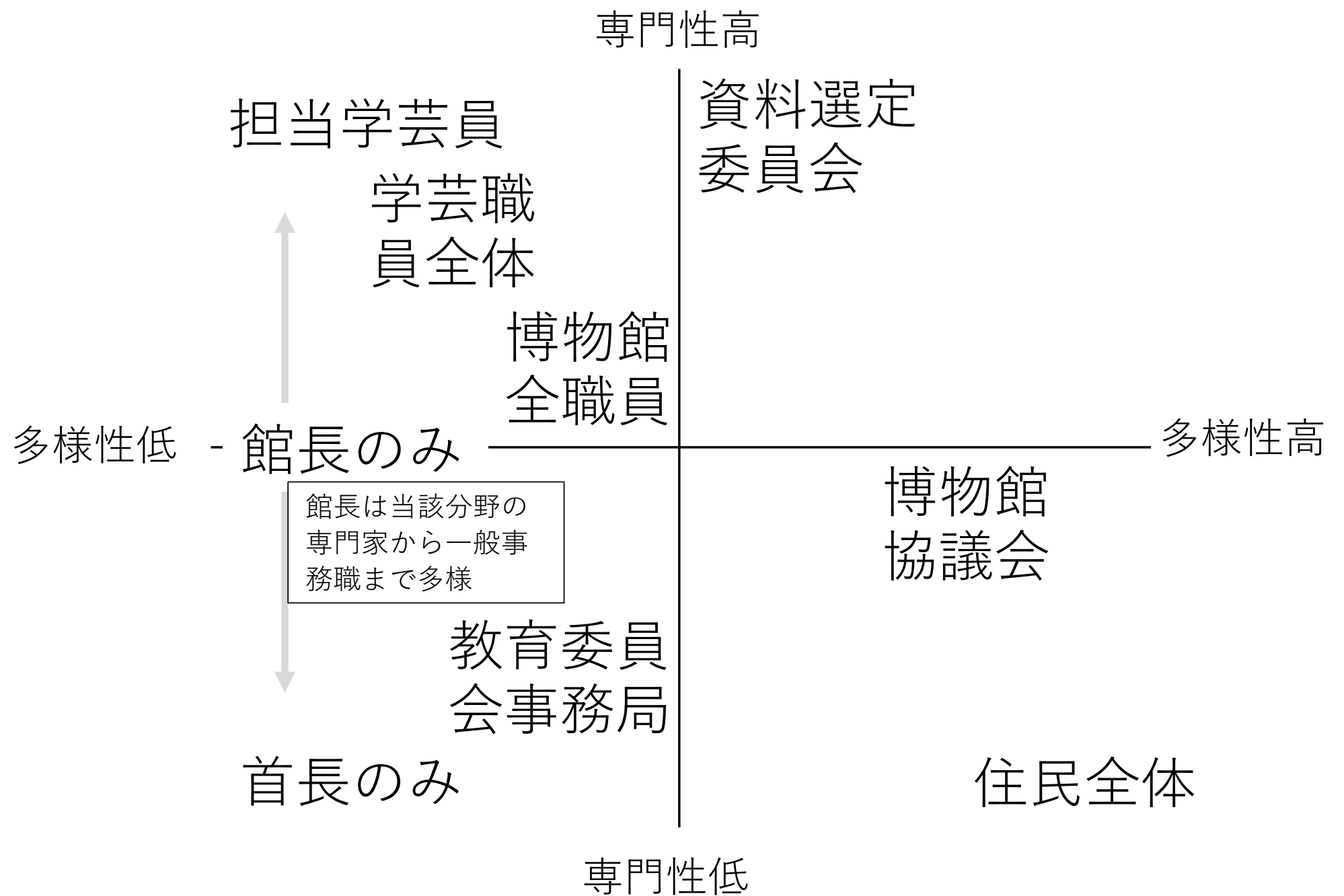
資料の行先は専門知がある学芸員等が決める

個別資料の処分が適合的に行われる

## 2) 学芸員等による処分

誰が決めるのか？  
処分の意志決定の過程と決定権は慎重に  
選定したい。

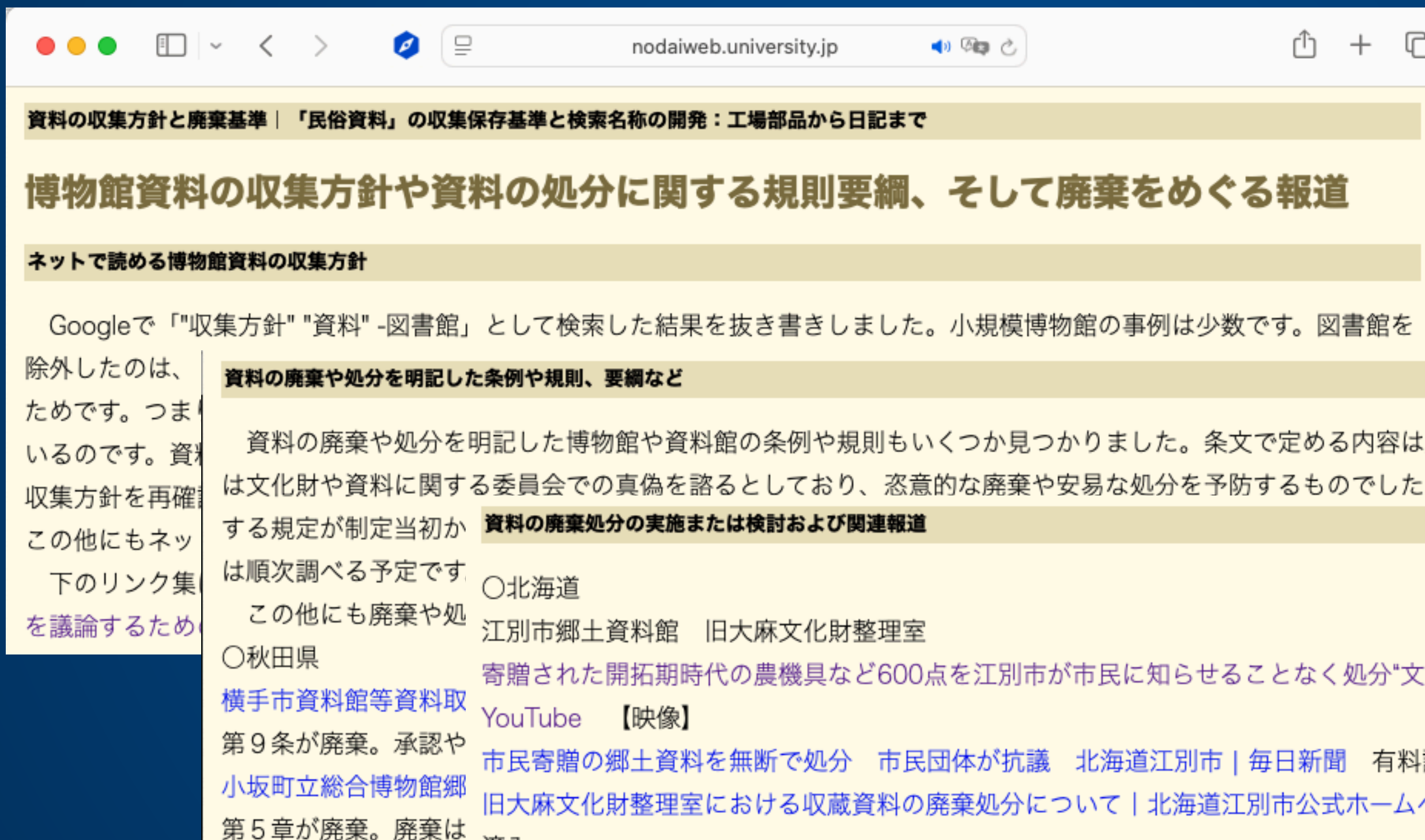
もっとも、多様性  
と迅速性は相反する  
可能性あり。



## 2) 学芸員等による処分

資料の収集方針と廃棄基準 | 「民俗資料」の収集保存基準と検索名称の開発  
<https://nodaiweb.university.jp/muse/unisan/minzoku/regulations.html>

ネットには処分に関する条例や規則要綱、実施や検討の報道が相当数存在



資料の収集方針と廃棄基準 | 「民俗資料」の収集保存基準と検索名称の開発：工場部品から日記まで

### 博物館資料の収集方針や資料の処分に関する規則要綱、そして廃棄をめぐる報道

ネットで読める博物館資料の収集方針

Googleで「"収集方針" "資料" -図書館」として検索した結果を抜き書きしました。小規模博物館の事例は少数です。図書館を除外したのは、ためです。つまり、資料の収集方針を再確認する規定が制定当初から順次調べる予定で、この他にもネット上のリンク集を議論するためです。

#### 資料の廃棄や処分を明記した条例や規則、要綱など

資料の廃棄や処分を明記した博物館や資料館の条例や規則もいくつか見つかりました。条文で定める内容は廃棄にあたっては文化財や資料に関する委員会での真偽を諮るとしており、恣意的な廃棄や安易な処分を予防するものでした。資料廃棄に関する規定が制定当初から順次調べる予定で、この他にも廃棄や処分の実施または検討および関連報道

#### 資料の廃棄処分の実施または検討および関連報道

○北海道  
 江別市郷土資料館 旧大麻文化財整理室  
 寄贈された開拓期時代の農機具など600点を江別市が市民に知らせることなく処分"文化財を考える会"「ありえない」と抗議 - YouTube 【映像】  
 市民寄贈の郷土資料を無断で処分 市民団体が抗議 北海道江別市 | 毎日新聞 有料記事  
 旧大麻文化財整理室における収蔵資料の廃棄処分について | 北海道江別市公式ホームページ \*リンク切れ、ウェブページ削除

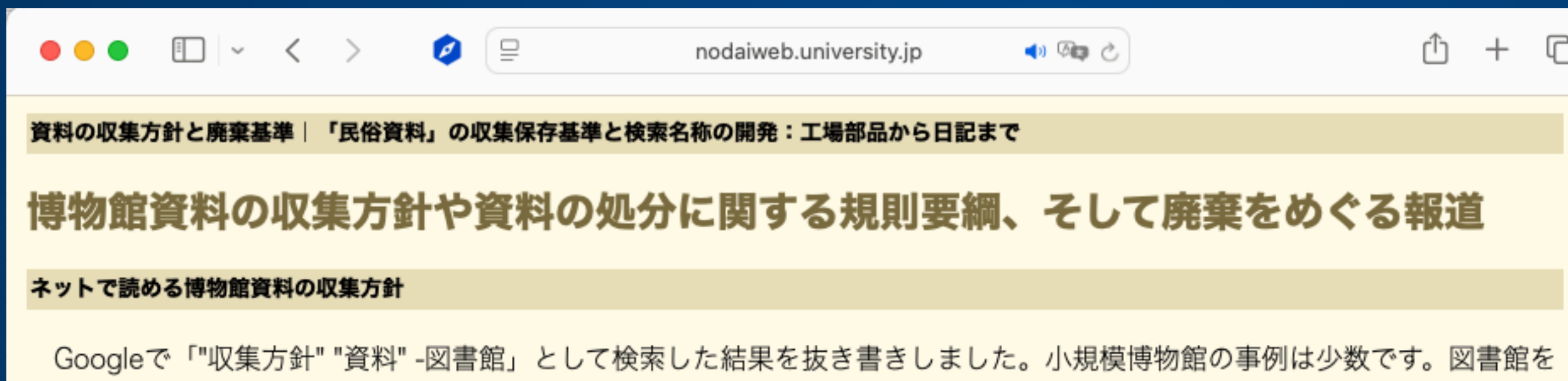
○秋田県  
 横手市資料館等資料取  
 第9条が廃棄。承認や  
 小坂町立総合博物館郷  
 第5章が廃棄。廃棄は



## 2) 学芸員等による処分

資料の収集方針と廃棄基準 | 「民俗資料」の収集保存基準と検索名称の開発  
<https://nodaiweb.university.jp/muse/unisan/minzoku/regulations.html>

実際の様子をウェブページで見たい ↓



除外したのは、  
 ためです。つま  
 いるのです。資  
 収集方針を再確  
 この他にもネッ  
 下のリンク集  
 を議論するため

### 資料の廃棄や処分を明記した条例や規則、要綱など

資料の廃棄や処分を明記した博物館や資料館の条例や規則もいくつか見つかりました。条文で定める内容は廃棄にあたっては文化財や資料に関する委員会での真偽を諮るとしており、恣意的な廃棄や安易な処分を予防するものでした。資料廃棄に関する規定が制定当初からは順次調べる予定です。

この他にも廃棄や処

○秋田県

横手市資料館等資料取

第9条が廃棄。承認や

小坂町立総合博物館郷

第5章が廃棄。廃棄は

### 資料の廃棄処分の実施または検討および関連報道

○北海道

江別市郷土資料館 旧大麻文化財整理室

寄贈された開拓期時代の農機具など600点を江別市が市民に知らせることなく処分“文化財を考える会”「ありえない」と抗議 - YouTube 【映像】

市民寄贈の郷土資料を無断で処分 市民団体が抗議 北海道江別市 | 毎日新聞 有料記事

旧大麻文化財整理室における収蔵資料の廃棄処分について | 北海道江別市公式ホームページ \*リンク切れ、ウェブページ削除

### 3) 活用と譲渡

活用：消耗的利用や保存資料の補填としての利用

教育利用、体験利用、部品取りなど

譲渡：博物館に來た資料を全国あるいは国を超えて  
流通交換する構想。

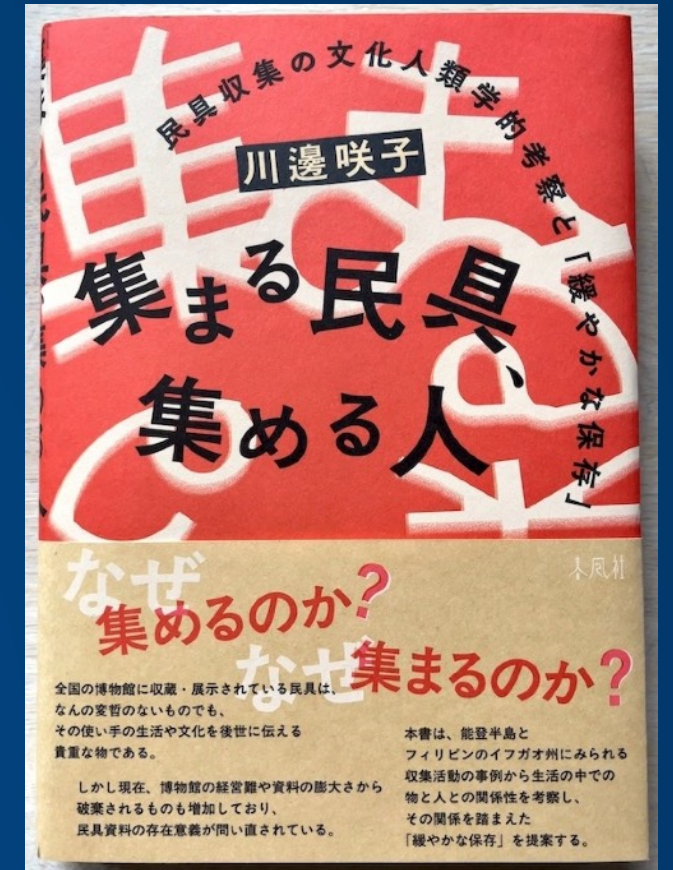
なぜ活用と譲渡か？

現在の廃校利用の収蔵施設は今後数十年のうちに使用不能となるため。現状維持は将来の全面廃棄の先延ばし

### 3) 活用と譲渡 保存と廃棄の間

「緩やかな保存」 (川邊咲子 2022)

博物館的保存 (現状の絶対保持) と記録保存 (文書化後に滅失) の間にある「資料の状態変化を認めつつ活用・継承」の提案



博物館の教育利用もその一つ。資料を用いた餅つき大会、クラシックカメラ撮影講座、祭で使用中の幟（のぼり）の収蔵庫保管などもっと拡大して、住民による利用保存も考えられる

川邊咲子. 2022. 民具の「緩やかな保存」考. 農村計画学会誌, 41(1): 6–9.

川邊咲子. 2025. 集まる民具、集める人. 春風社.

### 3) 活用と譲渡

博物館や資料館の全体像は不明、この意味は悉皆調査が困難なことによる。

社会教育調査の博物館類似施設4,466館は相当な過小報告。本調査は統計法を根拠としており調査票への記載事項は秘匿事項。つまり回答館は非公開。かろうじて閲覧公表1「種類別施設数（市町村別）」はエクセルで入手可能。



### 3) 活用と譲渡

「種類別施設数」によると類似施設は音更・士幌・新得がゼロ。ふるさと資料館も伝統農業保存伝承館も郷土資料収蔵庫「ふるさと館」も対象外。

1 4	1	種類別施設数（各市町村別）							
	区分	区分	区分	公民館	公民館類似施設	図書館	博物館	博物館類似施設	青
177	01	01630	北海道十勝総合振興局	—	—	—	—	—	
178	01	01631	北海道河東郡音更町	7	—	2	—	—	
179	01	01632	北海道河東郡士幌町	14	—	1	—	—	
180	01	01633	北海道河東郡上士幌町	—	—	1	—	1	
181	01	01634	北海道河東郡鹿追町	12	—	1	2	1	
182	01	01635	北海道上川郡新得町	1	—	1	—	—	
183	01	01636	北海道上川郡清水町	2	—	1	—	2	
184	01	01637	北海道河西郡芽室町	1	—	1	—	1	
185	01	01638	北海道河西郡中札内村	—	2	—	—	2	
186	01	01639	北海道河西郡更別村	—	—	—	—	—	
187	01	01641	北海道広尾郡大樹町	—	—	1	—	1	
188	01	01642	北海道広尾郡広尾町	1	—	1	1	1	
189	01	01643	北海道中川郡幕別町	2	—	3	—	2	
190	01	01644	北海道中川郡池田町	—	1	1	—	2	
191	01	01645	北海道中川郡豊頃町	—	1	1	—	—	
192	01	01646	北海道中川郡本別町	4	—	1	—	1	
193	01	01647	北海道足寄郡足寄町	5	1	1	—	2	
194	01	01648	北海道足寄郡陸別町	1	—	—	—	1	
195	01	01649	北海道十勝郡浦幌町	4	—	1	—	1	

### 3) 活用と譲渡

結局、現状では譲渡先を探すのも手探り状態

道立博物館も収蔵庫が満杯だったり設置目的が違ったり

→

自助または共助で何とかするしかないのが現状

加えて、手を差し伸べるべき資料が把握できていない

ここには博物館類似施設や社会教育調査が拾わない「周縁施設」が含まれる

### 3) 活用と譲渡

他方、博物館以外の資料も保存対象へ。「ミュージアムとコレクションの保存活用、その多様性と社会における役割に関する勧告」（ユネスコ2015年勧告）は類似施設や周縁施設、個人収集物も対象

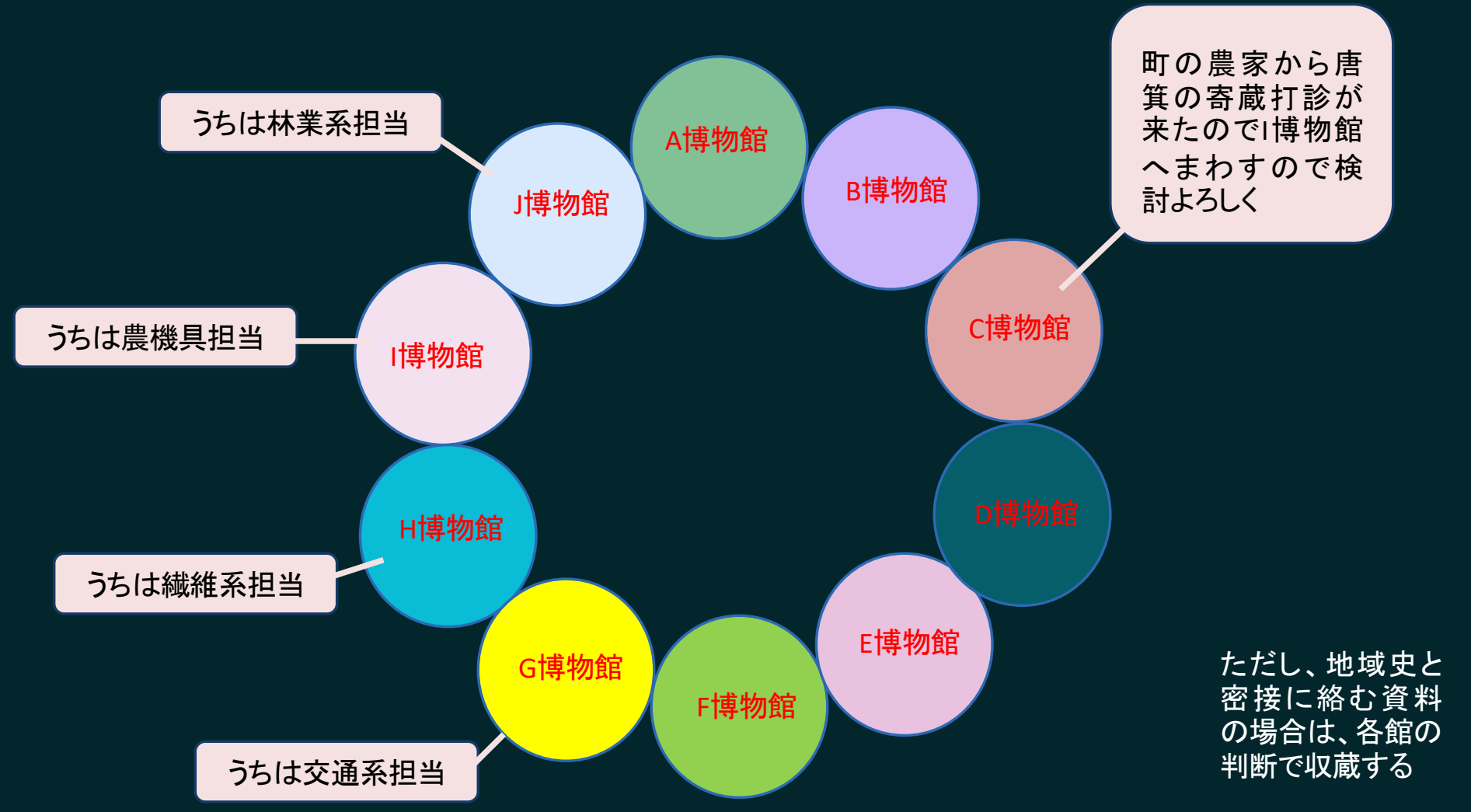
32.5.で定義されるコレクションが、ミュージアム以外の施設で保管されている場合、これらもまた、当該国における遺産の文化的多様性を、全体的に保全し、かつ、よりよく表すために、保護され振興されなければならない。加盟各国には、協働して、これらのコレクションの保護や調査、普及、並びに、利用促進を行うことが求められる。

## 4) 地域での分担収蔵 共助の一つが分担収蔵

郷土博物館の将来を見据え、各館の専門館化を構想した提案。

### 収蔵資料分担の考え方

どの町でも同じような民俗資料を保存している場合が少なく無いので、一定の地域ごとに収蔵資料の分担を決めて共同保存する方法

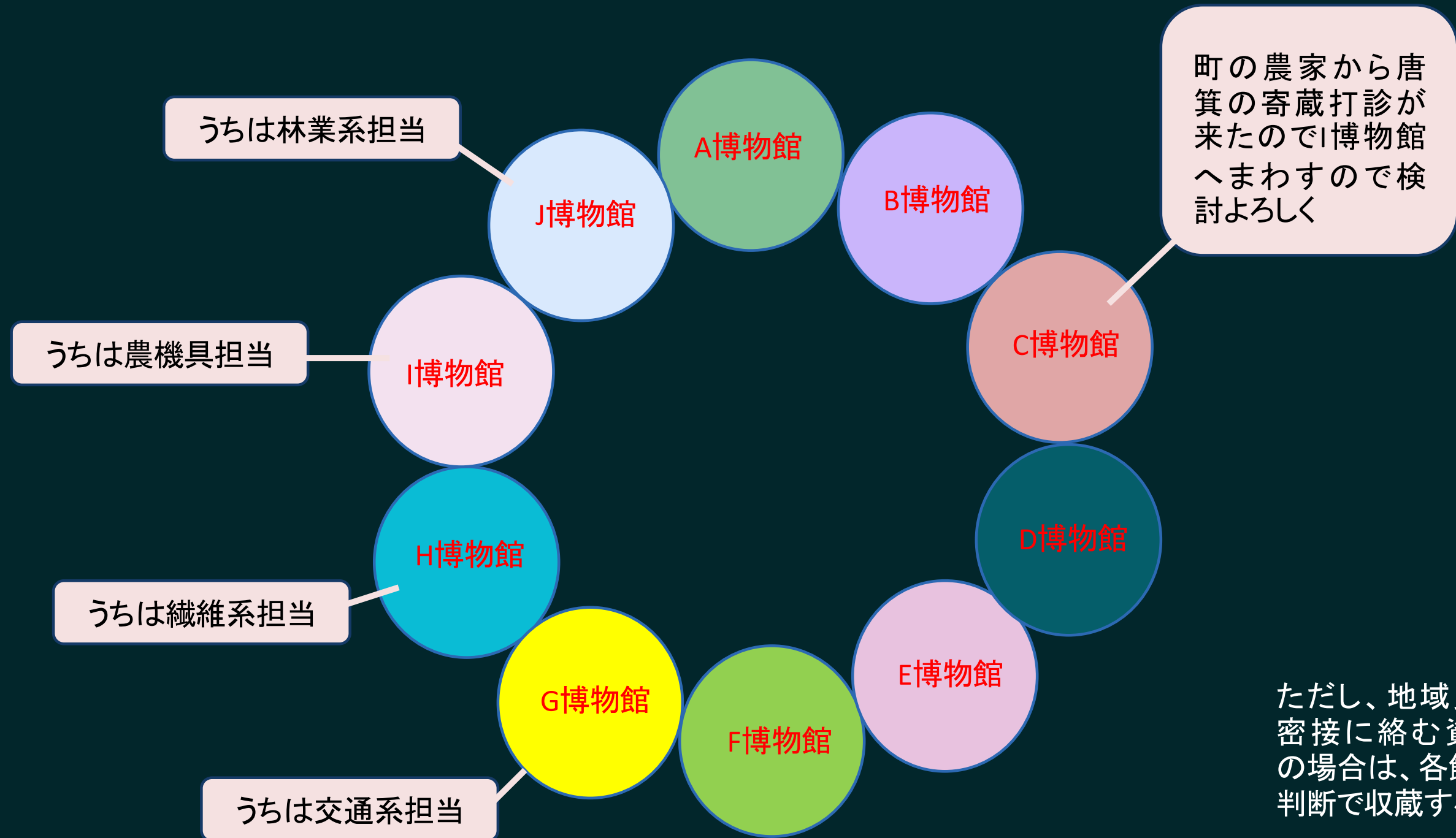


持田 (2024: 30) 「横浜フォーラム2023「フランスから考える民俗資料の収集保存と活用方法」報告書」

## 4) 地域での分担収蔵

# 収蔵資料分担の考え方

どの町でも同じような民俗資料を保存している場合が少なく無いので、一定の地域ごとに収蔵資料の分担を決めて共同保存する方法



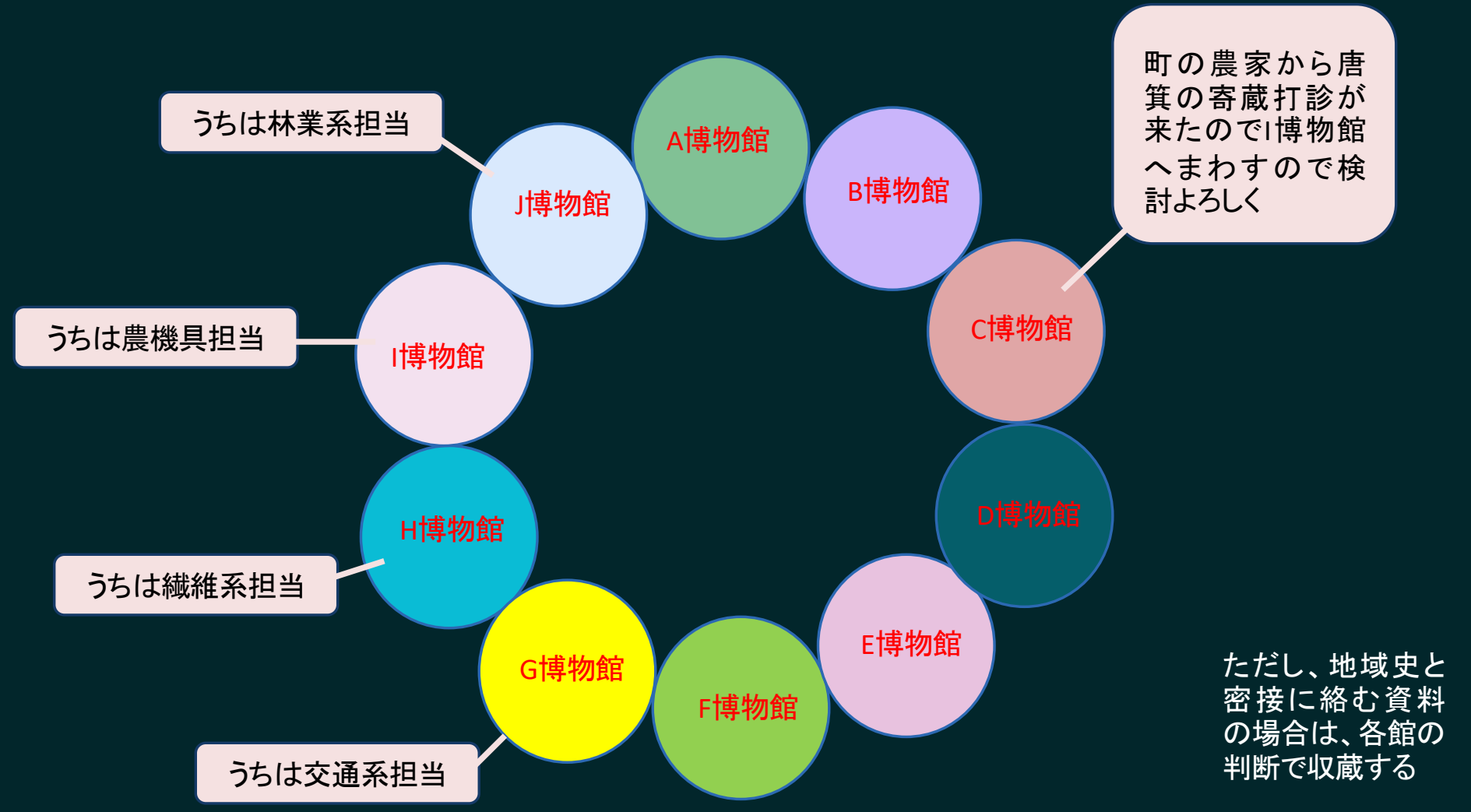
持田 (2024: 30)  
「横浜フォーラム  
2023「フランスから  
考える民俗資料の収  
集保存と活用方法」  
報告書」

4) 地域での分担収蔵  
同時に郷土博物館の設置者や運営者について変化を予定しておく。

施設と組織の分離も想定する。

## 収蔵資料分担の考え方

どの町でも同じような民俗資料を保存している場合が少なく無いので、一定の地域ごとに収蔵資料の分担を決めて共同保存する方法



持田 (2024: 30) 「横浜フォーラム2023「フランスから考える民俗資料の収集保存と活用方法」報告書」

4 ) 地域での分担収蔵

未利用の設置主体が存在する

表 1 地方自治法などによる事務の共同処理の仕組みと法人および設置博物館

設置者	特別地方公共団体の具体例	博物館の具体例
普通地方公共団体	都道府県、市区町村	多数の博物館
協議会	－(法人の設置不要)	博物館設置の例は見られない
機関等の共同設置	－(法人の設置不要)	博物館設置の例は見られない
事務の委託	－(法人の設置不要)	博物館設置の例は見られない
一部事務組合	多摩六都科学館組合(東京都)、釈迦堂遺跡博物館組合(山梨県)	多摩六都科学館(西東京市)、釈迦堂遺跡博物館(笛吹市)
<u>一部事務組合の教育委員会</u>	<u>十勝圏複合事務組合(北海道)</u>	博物館設置の例は見られない
広域連合の教育委員会	京都府相楽東部広域連合	博物館設置の例は見られない
機関等の共同設置	－(法人の設置不要)	博物館設置の例は見られない
地方独立行政法人	(地独)大阪市立博物館機構、(地独)天王寺動物園(大阪府)	大阪市立自然史博物館、天王寺動物園(大阪市)
(公立大学法人)	公立大学法人広島市立大学、公立大学法人尾道市立大学	広島市立大学芸術資料館、MOU尾道市立大学美術館

十勝圏複合事務組合  
は、看護学校の設立  
を目的に設立、帯広  
高等看護学院と十勝  
教育研修センターを  
運営→博物館設置の  
基礎を備える

▶ 十勝教育研修センター



最終処分場基本構想策定等業務の契約締結について公表しました。

理論的には

新得町郷土資料収蔵庫ふるさと館

上士幌町鉄道資料館

士幌町伝統農業保存伝承館

鹿追町郷土資料室

清水町郷土史料館

ふるさと歴史館ねんりん

音更町ふるさと資料館

幕別町ふるさと館

豆資料館ビーンズ邸

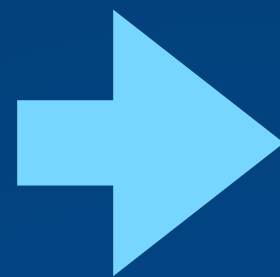
大樹町郷土資料館

本別町歴史民俗資料館

豊頃町える夢館

浦幌町立博物館

広尾町海洋博物館



十勝圏複合事務組合博物館<sup>41</sup>

分館

新得町郷土資料収蔵庫ふるさと館

上士幌町鉄道資料館

士幌町伝統農業保存伝承館

鹿追町郷土資料室

清水町郷土史料館

ふるさと歴史館ねんりん（芽室町）

音更町ふるさと資料館

幕別町ふるさと館

豆資料館ビーンズ邸

大樹町郷土資料館

本別町歴史民俗資料館

豊頃町える夢館

浦幌町立博物館

広尾町海洋博物館



が可能

# 実現は困難



広尾町海洋博物館

が可能

# 4) 地域での分担収蔵 おそらく博物館 の再編成は、次 回の自治体合併 で実現

東京都立大学図書館  
レファレンス事例集



Q. 自民党の道州制調査会でかつて市町村数を300にまで再編する議論があったといわれている。  
この典拠がわかる資料を教えて欲しい。

43

まず「日経テレコン21」にて「道州制調査会△300」を検索すると1件新聞記事がヒットしました（※△=スペース）。

## 300は江戸時代の藩の数

日本経済新聞 2007/03/20 朝刊 2ページ

「自民、道州制の姿、論議加速——市町村300に再編、相続税、地方に移譲。」  
(2020/8/17確認)

記事内容に「全国1804市町村を300の基礎的自治体に再編」、「遠藤武彦小委員長は八日に約千八百ある市町村を三百の基礎的自治体に再編する独自案を示し、～」とあり、また、遠藤武彦小委員長とは道州制調査会内に設置された5つの小委員会の1つである「道州と国との役割分担に関する小委員会」の委員長であることもわかりました。

地方行政に関わる内容であるため、知事や県議会に関するサイトにてキーワード「道州と国との役割分担に関する小委員会」を検索しました。以下、典拠と思われる資料がWeb上に見つかりましたのでお伝えします。

▶ 「全国知事会」

<http://www.nga.gr.jp/>

活動 研究 資料 > 提案書、要望書 > キーワード「道州と国との役割分担に関する小委員会」で検索

<http://www.nga.gr.jp/data/activity/chihogyosei/h19/1395887214512.html> (2020/8/17確認) > 参考2 自民党道州制調査会・道州と国の役割分担に関する小委員会委員長メモ（平成19年3月8日）> 4. 全国1804自治体を～（中略）300の基礎的自治体に改変する。

<https://www.lib.tmu.ac.jp/reference/12001.html>

(回答：本館 回答日：2020.8.17)

では、地方博物館は  
これからどうすればいいのか  
まずは資料台帳の整備  
ついで資料収集方針の策定  
それから将来構想の議論

# 資料台帳と業務日誌はこちらに様式があります

小規模館の資料台帳と業務日誌 | 「民俗資料」の収集保存基準と検索名称の開発：工場部品から日記まで

### 小規模博物館や資料館に向けた資料台帳と業務日誌

エクセルを用いて小規模博物館や資料館に向けた資料台帳、そして業務日誌の様式を作成しました。改変自由、無料で使えますので、ご活用いただければと思います。

小規模館の資料台帳

1. 概要

この「民俗資料参考台帳」は、日本学術振興会科学研究費助成金基盤研究（C）「民俗資料」の収集保存基準と検索名称の開発：工場部品から日記まで（23K00959）によって作成したものです。想定する利用者は、資料台帳が未作成あるいは既存の台帳の改善を検討している小規模博物館や学芸員不在の資料館です。利用にあたって、あるいは概観して過不足や改善点に気付かれた場合は連絡をくだされば幸いです。

2. 特徴

この台帳の特徴は、1）民俗資料を立体物・文書・写真・メディアの4つに分けたこと、2）各台帳の記載事項を基礎情報・保存活用情報・研究情報・館内情報と大区分を設けたこと（構造化したこと）、3）従来は備考に記されていた様々な事柄をそれぞれの事項に分けて記載すること、4）展示や利活用ならびに保存場所の変更など受入や登録後に生じる事象についても記載すること、5）資料に関する情報のなかに現れる個人情報を別記すること、などとなっています。なお、入力にあたっては「[統計表における機械判読可能なデータ作成に関する表記方法](#)」（総務省2020 pdf895KB）に従うことを前提としています。

3. 改訂と著作権

この台帳（の様式）の著作権は作者の宇仁義和に帰属します。台帳（の様式）の販売や有償での提供は禁止しますが、インターネット公開して広く無料で利用に供するものです。利用者による改編は自由であり、利用に当たっては作者の表示も求めません。台帳（の様式）は作者による改訂を随時をおこないます。そのため、バージョン表示としてファイル名の末尾に6桁の改訂年月日を付記しています。最初のバージョン表記は250806です。

民俗資料参考台帳\_250806.xlsx

小規模館の業務日誌

1. 概要

この「小規模館用業務日誌」は、特定の予算によらず作者が長年課題としてきた「学芸員の活動アーカイブ」の具体的実践方法として作成したものです。想定する利用者は、小規模博物館や学芸員不在の資料館です。利用方法は学芸員や職員1人につき1ファイルを使用します。編集権限は1ファイルにつき記載者1人のみとし、他の職員は閲覧のみ可能とする形式を想定しています。実際の利用にあたっては、クラウドのスプレッドシートに移植することも考えられるでしょう。利用にあたって、あるいは概観して過不足や改善点に気付かれた場合は連絡をくだされば幸いです。

2. 特徴

この業務日誌の特徴は、1）個人ペースの日誌であり職員1名が1ファイルを占有すること、2）エクセルを用い1行を1日にあて1シートで1月分としたこと、3）記載内容を資料と調査および特記事項・質問関連・応対関連・その他の4つに分けたこと、4）質問数と対応数について自動集計としたこと、などとなっています。自動集計は質問はQの数、対応はVの数をカウントしています。なお、入力にあたっては「[統計表における機械判読可能なデータ作成に関する表記方法](#)」（総務省2020 pdf895KB）に従うことを前提としていることを申し添えます。

3. 改訂と著作権

この業務日誌（の様式）の著作権は作者の宇仁義和に帰属します。業務日誌（の様式）の販売や有償での提供は禁止としますが、インターネット公開して広く無料で利用に供するものです。利用者による改編は自由であり、利用に当たっては作者の表示も求めません。業務日誌（の様式）は作者による改訂を随時をおこないます。そのため、バージョン表示としてファイル名の末尾に6桁の改訂年月日を付記しています。最初のバージョン表記は250801です。

小規模館用業務日誌\_250801.xlsx

研究室ページ | 民俗資料保存活用研究会トップ | 個人ページ

科研費基盤研究C（課題番号：23K00959）助成 Copyright (C) 2023-2025 宇仁義和 [unisan@m5.dion.ne.jp](mailto:unisan@m5.dion.ne.jp)

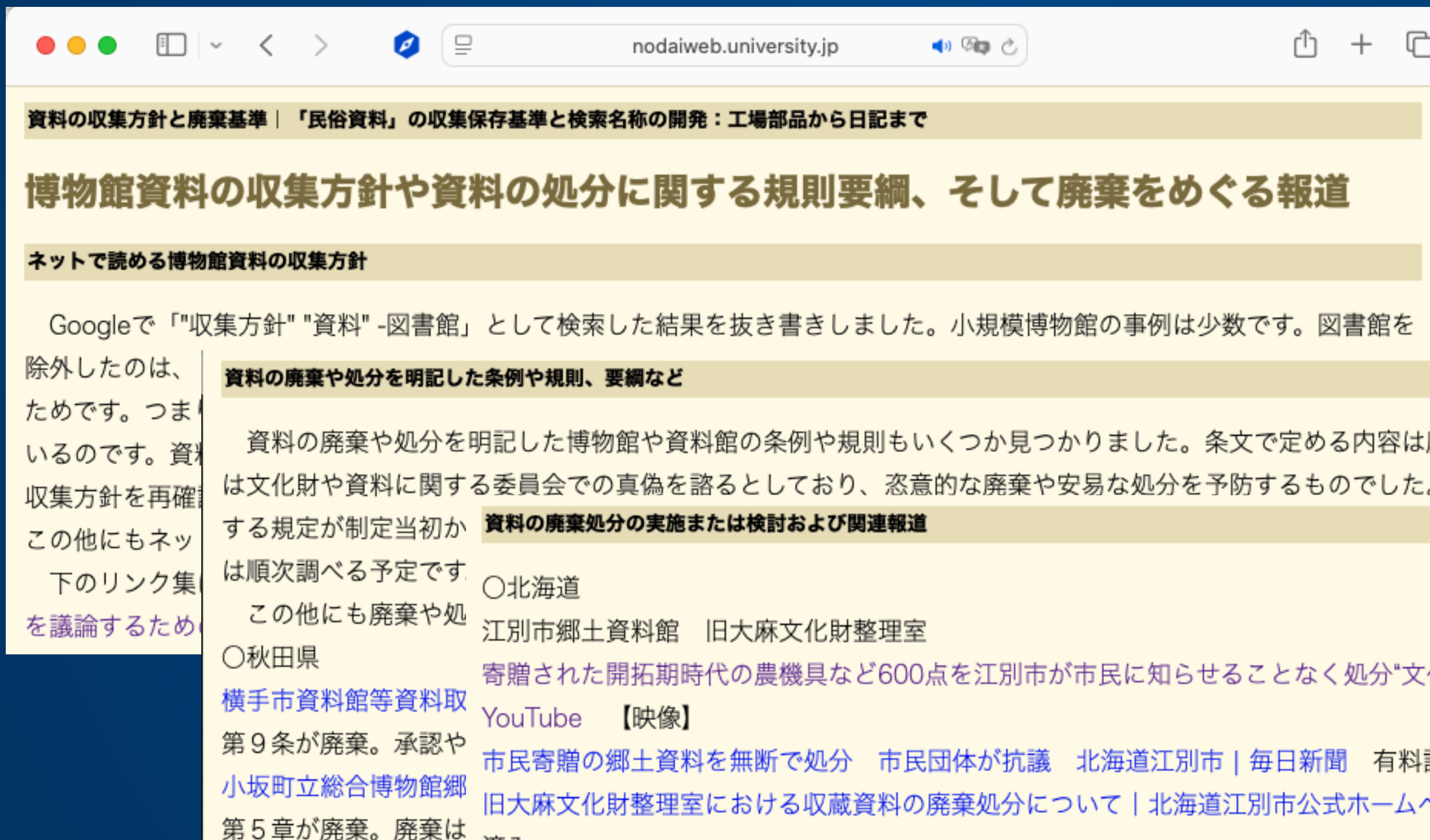
小規模館の資料台帳と業務日誌 | 「民俗資料」の収集保存基準と検索名称の開発 <https://www.lib.tmu.ac.jp/reference/12001.html>

# 収集方針の参考事例

資料の収集方針と廃棄基準 | 「民俗資料」の収集保存基準と検索名称の開発

<https://nodaiweb.university.jp/muse/unisan/minzoku/regulations.html>

ネットには処分に関する条例や規則要綱、実施や検討の報道が相当数存在



資料の収集方針と廃棄基準 | 「民俗資料」の収集保存基準と検索名称の開発：工場部品から日記まで

## 博物館資料の収集方針や資料の処分に関する規則要綱、そして廃棄をめぐる報道

### ネットで読める博物館資料の収集方針

Googleで「"収集方針" "資料" -図書館」として検索した結果を抜き書きしました。小規模博物館の事例は少数です。図書館を除外したのは、ためです。つまり、いるのです。資料収集方針を再確認。この他にもネット下のリンク集を議論するため

#### 資料の廃棄や処分を明記した条例や規則、要綱など

資料の廃棄や処分を明記した博物館や資料館の条例や規則もいくつか見つかりました。条文で定める内容は廃棄にあたっては文化財や資料に関する委員会での真偽を諮るとしており、恣意的な廃棄や安易な処分を予防するものでした。資料廃棄に関する規定が制定当初からは順次調べる予定です

#### 資料の廃棄処分の実施または検討および関連報道

○北海道  
江別市郷土資料館 旧大麻文化財整理室  
寄贈された開拓期時代の農機具など600点を江別市が市民に知らせることなく処分"文化財を考える会"「ありえない」と抗議 - YouTube 【映像】  
市民寄贈の郷土資料を無断で処分 市民団体が抗議 北海道江別市 | 毎日新聞 有料記事  
旧大麻文化財整理室における収蔵資料の廃棄処分について | 北海道江別市公式ホームページ \*リンク切れ、ウェブページ削除

○秋田県  
横手市資料館等資料取  
第9条が廃棄。承認や  
小坂町立総合博物館郷  
第5章が廃棄。廃棄は



将来構想の議論

それは終了後に別会場で

おしまい